

# 東風 HARUKAZE

令和元年12月11日発行

## 中学生が持続可能な地域づくりに寄与できる事は

右の写真は、たちばなみかんの木です。校区のみかん農家の方、役場の皆様のご協力で、中学校に置かせていただいています。たちばなみかんは、新宮東中の校章やキャラクターにも、そのデザインが取り入れられていて、生徒の皆さんにもなじみが深い、地域自慢の農産物です。皇室に献上された『献上みかん』としてとても有名です。

他にもいちごや水産加工品など、新宮町には自慢の産物があります。



今年のまつり新宮で東中吹奏楽部が演奏している様子



まつり新宮にも町内外からたくさんの方が来場されます。以前は新宮中学校の運動場で行われていたので

すが、町の開発とめざましい発展に伴い、随分とその雰囲気も変わりました。近代的な景観の街の中で、地域で採れた新鮮な野菜や果物、海産物の販売があり、駅伝大会やステージ発表を通して地元小・中学生がイベントに花を添えています。

右下は、同じく11月に行われた、たちばな竹灯籠まつりの写真です。七夕の時期にも独鈷寺薬師堂が竹灯籠でライト

アップされています。地元の竹の間伐材を活用したこのイベントに主体的に参画したり、参加したりした皆さんも多いと思いますが、とても幻想的な雰囲気、インスタグラム等で広く発信され、年々来場者が増えています。

新宮町には、地域で長い間育まれてきた産業や産物、イベントがあります。新宮町がこれからも経済的にも、文化的にも、安全・安心の面でも持続可能（sustainable SDGsのSです）な町であるために、その産業、歴史、文化、そして自然を最大限活かしていかなければなりませんね。

新宮町の最大の強みは人。町や地域、そして地元の子供達のために一生懸命に働いてある方々がいて、東中の皆さんもその一員です。社会がどのように変化しようが、遅しく、しなやかに生き抜き、自分自身も自分の周りも幸せにできる人として、皆さんはどのように地域づくりに寄与しますか？

### C S新宮東中学校の使命 ※学校経営要綱より

郷土「新宮」を愛し、日本や地域の将来を担うに足る生徒を育成する。また、変化の激しいこれからの社会を、遅しく、しなやかに生き抜くことができるよう、「創造性」「協働性」「基礎的・汎用的能力」等の資質・能力を育成し、生徒の幸福な人生に寄与する。

（はるかぜ返信15（担任にご提出ください。必ず校長まで届きます。封筒に入れていただいてもかまいません。）



生徒氏名

(

年

組)

保護者氏名